

講師紹介



武藤 頼胡 (むとう よりこ)

一般社団法人 終活カウンセラー協会 代表理事
リンテアライン株式会社 代表取締役社長
一般社団法人 日本相続コンサルティング協会 理事
明海大学ホスピタリティツーリズム学科外部講師

終活カウンセラーの生みの親。「終活」という考えを普及すべく、テレビ、新聞、雑誌などメディアへの掲載多数。

全国の公民館や包括センター(行政)でのセミナー講師を担い、一人一人に「終活」を伝えている。

自分自身も終活カウンセラーとして、毎月巣鴨、浅草に立ち、アンケート活動を実施。同じ立場、同じ歩調を大切に日本の高齢者を元気にする活動に励む。



山下 弘毅 (やました こうき)

ファイナンシャルプランナー
SOLファイナンシャル・デザイン代表
ナカゲンエージェンシー(株)専務取締役

1999年、国内金融機関から国際複合金融機関へ転職し、コンサルタントを経て新入社員の育成担当とチームリーダーを兼任。2002年4月に独立FPとして起業し現在に至る。

2002年から日本に導入された米国発のマナーセミナー「SMMS」に当初からテストインストラクターとして参加。一貫して金融機関に在籍した経験を生かし、金融商品、保険商品の選び方やライフデザインの考え方をわかりやすく伝える。

セミナーは公民館等での一般向け、大手企業の従業員向け、大手ハウスメーカーの顧客向け、卒業を迎える大学生に向け等、多数の実績がある。

顧問先は、理美容、建設、リフォーム、スポーツジム、鍼灸医院、PC教室等、多岐にわたる。

記念講演

終活って何？

終活とは・・・

これは単に「エンディングの活動」を示しているのではなく「人生の終焉を見つめることを通して今をより良く自分らしく生きる活動」のことを言います。



終活カウンセラーとは

終活カウンセラーは、相続・遺言・葬儀・保険・介護などの問題に対して、相談者の話を親身になって聞き、的確な判断により専門家につなげる「シニアのお困りごと案内人」です。終活カウンセラー協会は、勉強会・セミナーを通じて、身近な専門家となれる人材を養成しています。

なぜ終活カウンセラーが求められているのか？

高齢者は、健康、家族関係、葬儀、相続など、さまざまな不安や悩みを抱えています。しかし、家族は必ずしも高齢者が抱える諸問題の専門家ではなく、本人も悩みや不安を漠然としか把握できないケースが多いため、どうしたらよいのかわからないまま、多くの場合それらの悩みが解決できずに放っておかれてしまっています。家族にとって身近な専門家として悩み相談を受け、この悩みは税理士に、この悩みは社会保険労務士に、等の交通整理をしてあげる人が必要なのです。